

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	食事は栄養補給のためだけでなく、入居者にとって1番楽しみなものです。決められたメニューでも調理工程や食事時の雰囲気工夫が必要かと思われる。	<ul style="list-style-type: none"> ・温かいものは温かく、適温で提供できる。 ・一緒に調理することでの役割がある。 ・高齢者に相応しい落ち着いた雰囲気がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・料理に合わせたガラスや陶器で盛り付けに工夫。 ・行事食、郷土食をうまく取り入れる。(毎月) ・出来る作業はお願いし、家庭料理にこだわる。 	6ヶ月
2	13 35	認知症ケアは学び、利用者を理解していても、何気ない態度や表情に出してしまう場合がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の症状別ケアの基本を知る。その上で利用者の状況に応じ現実の背景を理解しケアを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待、拘束、不適切ケア等の勉強会を行い、毎月のユニット会議で個々の対応について常に見直し改善策を講じ実践する。 ・不適切なケアを目撃した場合、その場で指導していく 	8ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。